

令和4年第3回栗国村議会定例会において議決した議案

| 議案番号及び件名 | 議決年月日 | 議決の結果 |
|--|-----------|-------|
| 議案第19号 栗国村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 令和4年6月15日 | 原案可決 |
| 議案第20号 栗国村議会議員及び栗国村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について | 令和4年6月15日 | 原案可決 |
| 議案第21号 令和4年度栗国村一般会計補正予算(第1号)について | 令和4年6月15日 | 原案可決 |
| 議案第22号 令和4年度栗国村村民牧場事業特別会計補正予算(第1号)について | 令和4年6月15日 | 原案可決 |
| 報告第1号 令和3年度栗国村一般会計予算繰越明許費の報告について | 令和4年6月15日 | 報告 |
| 報告第2号 令和3年度栗国村一般会計予算事故繰越しの報告について | 令和4年6月15日 | 報告 |
| 報告第3号 公共工事に関する行政報告について | 令和4年6月15日 | 報告 |
| 承認第1号 村長専決処分の承認について | 令和4年6月15日 | 承認 |
| 承認第2号 栗国村国民健康保険税の一部を改正する条例の専決処分の承認について | 令和4年6月15日 | 承認 |
| 承認第3号 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算書(第3号)の専決処分の承認について | 令和4年6月15日 | 承認 |
| 承認第4号 栗国村税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について | 令和4年6月15日 | 承認 |
| 承認第5号 令和4年度栗国村航路事業特別会計補正予算書(第1号)の専決処分の承認について | 令和4年6月15日 | 承認 |
| 同意第1号 教育長の任命による同意について | 令和4年6月15日 | 否決 |
| 発議第4号 ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し抗議し、早期停戦・撤退と平和的手段による早期解決を求める決議 | 令和4年6月15日 | 原案可決 |

ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し抗議し、早期停戦・撤退と平和的手段による早期解決を求める決議

去る2月24日にロシア連邦はウクライナへ軍事侵攻を開始した。市街地でも軍事作戦を展開し、多数の民間人にも犠牲が出るなど各国から非難が相次いでいる。

沖縄県は、県民を巻き込んだ地上戦を経た経緯から、我が国をはじめ、世界に向けて恒久平和を希求し発信してきた。戦後77年を経た現在においても、凄惨な戦争を体験した県民の心は癒えず、戦没者の遺骨収集、不発弾処理、軍事基地の返還と跡地利用など戦争に起因する問題を抱え今日に至っている。

そのような中、世界では今なお紛争や戦争が絶えず過ちを繰り返し続けており、今回のロシア連邦によるウクライナ侵攻は許し難い蛮行で、強い憤りを覚えるものである。

また、国連常任理事国であるロシア連邦による国際法違反及び国連憲章に反する軍事行動は、国際社会の秩序を乱す脅威として強く非難するとともに、このような自国主義を押し進める軍事行動が紛争問題を抱える国々の前例となり、自国主義を追求した武力行使が世界に波及することを強く憂慮するものである。特に国境に隣接する離島を抱え、広大な領海を有する本県が、不測の事態に巻き込まれることを強く懸念するところである。

よって、本議会は、さきの大戦がもたらした先人の苦難と教訓をもとに、我が国と世界の平和と発展に資するために、東アジアの平和創造拠点づくりに努めることを宣言し、ロシア連邦のウクライナ軍事侵攻により、ウクライナの主権及び国民の命が脅かされている事態を憂慮し、強く抗議すると同時に、国際法にのっとり、国際社会の結束と協調で平和的な手段による早期解決を求めるとともに、ロシア連邦が一刻も早く国連憲章に立ち返り、早期停戦し、ウクライナからロシア軍を撤退させ、世界平和を担う常任理事国としての義務を果たすことを強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年6月15日

沖縄県粟国村議会

あて先

ロシア連邦大統領、駐日ロシア連邦大使